中之条に住む人と町政をつなぐ情報誌「広報なかのじょう」

なかのじょう

12月
2013.12.1 No.620

11月3日、商工祭で元気に踊るダンスチーム零戦（ゼロセン）
（産業・文化祭の詳細は６ページから）

特集 『地域防災力向上』のために何をすれば良いのか？

人の命を守る防災

を目指して…… p2

『地域防災力向上』のために何をすれば良いのか？

特集

人の命を守る防災を目指して

10月に発生した台風26号による大島の土石流災害の甚大な被害は記憶に新しいところですが、近年地球温暖化の影響もあってか、台風は強大化し、突然の集中豪雨も多発するようになりました。そんな中、中之条町で最も懸念される災害が土砂災害です。いつかは起こる土砂災害に対し、私たちの生命・身体を守るにはどうすればよいのか、ここで考えてみましょう。

写真は６月９日にバイテック文化ホールで開催された「地震防災・減災フォーラムin 中之条」での県防災ヘリによる救助訓練

専門家に聞く 私たちに今できること

『地震防災・減災フォーラムin中之条』での講演
群馬大学金井昌信准教授「今、求められる自主防災活動
～住民主体の土砂災害警戒避難体制づくり」より

講演主旨

※この文章は金井准教授の講演内容の要旨を町でまとめたものです

気象と土砂災害その現状は？

過去30年を見ると集中豪雨（1時間50ミリ以上）は増加傾向にある。また、台風は巨大化が顕著であり、中心気圧が900ヘクトパスカル以下の巨大台風も発生しそうな傾向にある。

これに伴い、土砂災害の発生件数も増えており、年1回は大規模な土砂災害が、どこかで起きている。

群馬大学理工学研究院
環境創生部門
広域首都圏防災研究センター
金井 昌信 准教授

想定に捕らわれると命が危ない

想定は被害の程度のあくまで目安であり、想定にとらわれすぎた防災で、東日本大震災では多くの方が亡くなられた。岩手県大槌湾周辺で津波で亡くなられた方のほとんどは、津波ハザードマップの外の方だった。

だからと言って無尽蔵に災害範囲を想定することは良いことではない。**問題の本質はそこではなく、想定にとらわれすぎた防災に住民が依存していることである。**宮古市田老地区の巨大防潮堤崩壊の例を見れば、守れば守るほど人の意識の脆弱性は高まることが分かる。

大切なのは「人の命を守る防災」

災害時を想定した「炊き出し訓練」「備蓄」「安否確認」も大切であるが、これらは被災後を想定した対策である。**最も大切なのは「人の命を守る防災」**である。近年の豪雨災害では犠牲者の7割が屋外で被災しているという調査結果があり、命を守るためには、災害発生前に余裕をもって避難する必要性が高まっている。

そのためには、**「自分の命は自分で守る」という当たり前のことを阻害する行政依存の考えを捨て、周辺の様子を見て危険と判断したら、まず住民主体で緊急避難することが重要。**

平成19年に台風9号で大きな被害を受けた南牧村では、近隣の助け合いにより犠牲者は一人も出ていない。

鍵は緊急避難体制の確立にあり

土砂災害の避難勧告は、土砂災害が起こる前に発出された例は少ない。土砂災害は突然起こるためであり、発出するタイミングが難しい。

このため、**土砂災害に対しては地域住民全員が参加して、周辺の様子を監視しておき、いつもと違う様子を発見したら、全員で避難する緊急避難体制を確立しておくことが重要**である。

防災・減災を目指して 地域住民全員で取り組もう

「人の命を守る防災」とは、「災害が起こる前」と「起こった瞬間」に、その地域でどう対応できるかということです。

個人の力には限界があります。有事に備え、各地域、各行政区単位で、あらかじめどう避難し、どう行動するかの計画を立てておき、実際その時となったらそれを実行する、これが今のところ住民の生命・身体を守るもっとも有効な方法です。

その実践例の一つを紹介します。

（写真上）沢田６区の避難訓練。区独自で防災マップを作り、各組（班）ごとに避難行動を定め、それを実践した。県、町、警察、消防も訓練に協力。区民の多くが参加した。公民館前に見える白い旗が各組の目印。

（写真左）公民館での検討の様子。先祖から聞いた災害の話など、地域の人でしかわからない情報を持ち寄り、「防災マップ」に書き込んでいった。

沢田第６区の取り組み

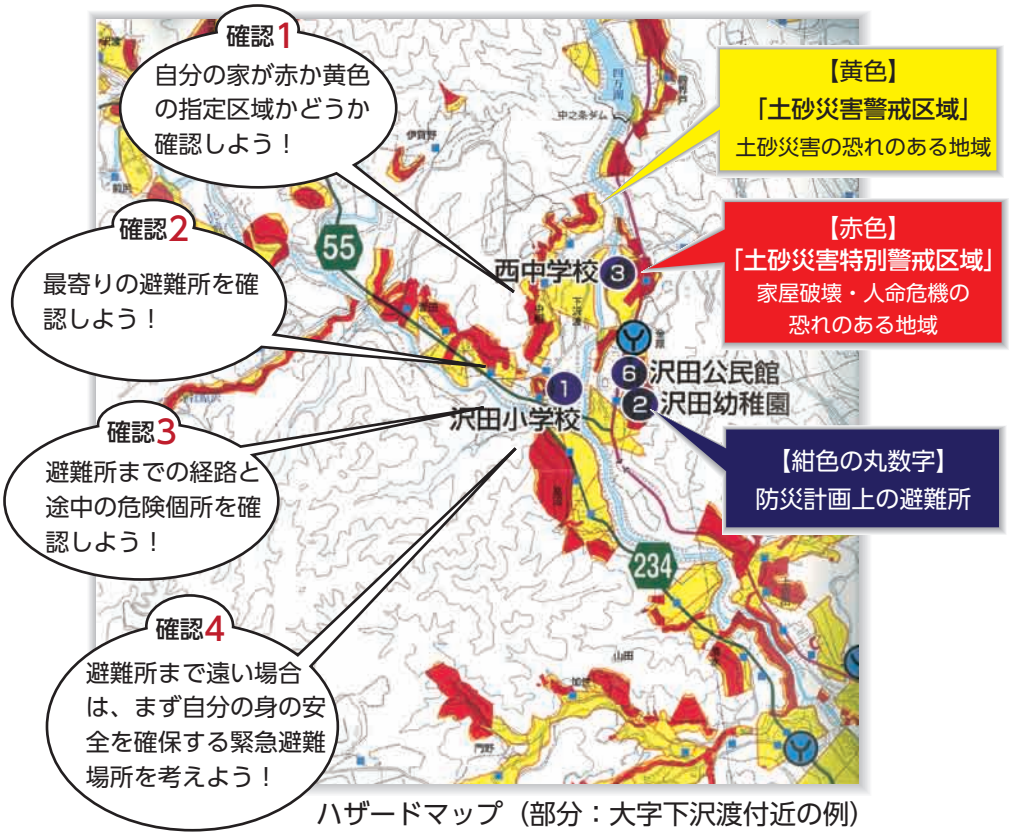
沢田第６区では、平成23年に土砂災害などの自然災害発生時に、犠牲者を出さないため、区民がやるべきことをまとめた「防災マップ」を作成しました。このマップは、区長をはじめ区民有志の方によって検討され作成されたものです。

そして実際に区民参加で避難訓練を行いました。この備えにより、区民が安心して暮らせる体制が形作られました。

沢田第６区の自主防災の流れ

1. 地域の土砂災害危険個所や先祖から伝わる災害の予兆現象を取りまとめ、地図に落とし、土砂災害の予兆チェックリストとして利用する。
2. 区民がセンサーとなって、自宅周辺を監視し、予兆を見つけたら区長に連絡する。
3. 区長は区民からの通報を受け、基準に達したら自主避難勧告を発令する。
4. 区民は隣近所に声を掛け合い、それぞれの地区で決めた緊急避難場所へみんなで避難する。

ハザードマップを使って各区毎に、避難場所・避難経路を確認しよう



ハザードマップ（部分：大字下沢渡付近の例）

ハザードマップを「確認する」

先日の区長文書で、すべての世帯に「ハザードマップ」を配布しました。

ハザードマップとは「自然災害発生時に、住民が安全に避難できるよう被害の予想区域や程度、避難場所などを示した地図」のことです。土砂災害警戒区域が指定されると、町は警戒避難に必要な情報をハザードマップとして配布し、住民に周知しなければなりません。

まずは、自分の家の周囲の状況を確認しましょう。

ハザードマップを超えて「考える」

しかしそれだけでは十分ではありません。防災計画上の避難所は必ずしも近いとは限らないからです。

命を守るために大切なのは、もしもの時**すぐに避難できる「緊急避難場所」**を考えておくことです。

そのためには、**行政区単位や班単位といった身近な地域で、いつ、どんな時に、どこに避難するかを話し合っておく**ことが一番大切です。

このハザードマップをきっかけに地域での話し合いを始めてください。

人の命を守る防災を目指し地域防災力の向上をバックアップします

町では、沢田第6区の取り組みのように、行政区単位での自主避難計画の策定や避難訓練を積極的に支援します。

「自分たちの命は、自分たちで守る」、その第一歩を踏み出すために、共に考えていきましょう。

まずはご相談ください。

たとえばこんな相談を

・どんな項目を話し合えばよいのか詳しく教えてほしい。
・避難計画書のひな形を見せてほしい。
・ほかの地域の取り組みを教えてほしい。
・効果的な避難訓練方法を教えてほしい。
・・・などなど、お気軽に相談を。

問い合わせ
役場総務課　地域安全係
☎75・8807（直通）

中之条小学校ブラスバンド部
ツインプラザの広場にたくさんの人が集う

みんなの力が結集して一つになってはじけ飛ぶ

第26回 産業・文化祭

11月2日（土）・3日（日）・4日（祝）を中心に開催

中之条中学校吹奏楽部による演奏

熱気にあふれた町最大のイベント

11月2日、3日、4日の連休を中心に開催された中之条町産業・文化祭。今年で26回を数えました。

文化祭、商工祭、農林水産業まつり、保健環境まつり、消費生活展のほか、チャリティーバザーや音楽祭、そのほかたくさんの催しが行われる町をあげての一大イベント。出演・参加団体は120を超え、出演者、関係者、来場者を合わせて考えると、最も多くの町民が関わる、町最大のイベントと言えるかもしれません。

消費生活展の包丁研き
職人さんが研いだ包丁は切れ味抜群

県警による警察官体験は男の子に大人気

香ばしい香りに引き寄せられる大網白里市のイワシの網焼きは大人気で、毎年楽しみにしている人も

農林水産業まつり恒例の柿むき。中之条駅につるされる姿は町の代表的風物詩

ツインプラザ前のステージでは

11月3日のメインはツインプラザ前の商工祭特設ステージ。小中学生による吹奏楽のほか、上州中之条太鼓と中之条高校書道部の共同企画にダンスチーム零戦のショー、フラダンスに太極拳の演舞と、それぞれが日ごろの鍛錬を遺憾なく発揮し、集まった多くの人を魅了しました。

多彩な出店が魅力の商工祭

商工祭の各ブースでは、24団体が出店・参加しテントを並べました。

町内各店の味覚を毎年楽しみに訪れる人、会場のあちこちで趣向を凝らしたゲームに興じる子どもたち、大網白里市の香ばしい海の幸に誘われた人たちなど、会場は多くの人でにぎわい、商工会の抽選機のガランガランと回る音と上がる歓声が、一日中途切れることはありませんでした。

中之条婦人会による
ハンドメイドワークショップ

作陶展の見事な作品を手にして思わず笑顔がこぼれる。お互いの交流も楽しみの一つ

六合体育館では六合八間太鼓保存会の演奏がメインイベント

ツインプラザの展示ホールには期間中たくさんの人が訪れる

町民の文化の集大成
研鑽（けんさん）の成果が一堂に会す

皆さんの日ごろの努力とともに、改めて町民の皆さんの技術や芸術のレベルの高さに驚かされる文化祭。

展示はバイテック文化ホール、ツインプラザ、六合体育館で行われ、展示だけでも60を超える団体が参加、展示点数はとても数え切れません。

会場を回ってみると、出展者と来場者が談笑している姿が目に入ります。作品の見どころや製作の苦労話などを聞きながら、新しいコミュニケーションが生まれるのも楽しいものです。

六合地区ではおなじみの組みひも体験

ステージでは民謡・民舞・新舞踊のほか、コーラスやカラオケと踊りも

バイテック文化ホールでのいけ花展

繊細な技術が人を魅了する押し花展

俳画作品の展示では思わず来場者の足が止まる

老人クラブ連合会高齢者作品展

恒例となった郷土に伝わる刀剣展

ステージ発表やバザーもにぎやかに

文化祭ではステージ発表も見どころの一つ。この日の一瞬のために、どれほど皆さん月日をかけ、練習を重ね技術を磨いてきたのでしょうか。どれもとても素人とは思えない本格派で見事なものです。

またチャリティーバザーのほか、母子会、婦人会、しらかば会、六合こども園の各バザー、また赤十字奉仕団の炊き出しなど、たくさんの人の協力により、盛大で訪れた人が満足できる、素晴らしい産業・文化祭となりました。

伊勢町体育館でのチャリティーバザー
集まった商品を見るのも楽しみのひとつ

中之条町教育長が交代
唐澤教育長の退任により
後任は嶌村真也教育長へ

嶌村真也教育長

11月14日の唐澤正明さんの教育委員会委員任期満了に伴い、後任として嶌村真也さんが町議会から同意され、同日付けで教育長に就任しました。

嶌村さんは、昭和50年に群馬大学を卒業後、県内各地の小学校で教鞭をとるほか、県立博物館にも勤務しました。平成14年から長野原町立応桑小学校校長、その後長野原町立東中学校校長を歴任し、平成21年からは中之条中学校校長を務め、今年の４月に定年退職しています。

就任のあいさつでは、教育全般について「全力を尽くして、良い教育を推進していきたい」と意気込みを語りました。

秋の叙勲・褒章
唐澤つな子さん、一場章良（としなが）さんが受章されました

毎年11月3日付けで発令される秋の叙勲・褒章で、中之条町では2人の方が受章されました。

叙勲では唐澤つな子さん（元原町赤十字病院看護部長）が瑞宝双光章（看護業務功労）を受章され、褒章では一場章良さん（一場製材㈱社長）が黄綬褒章（業務精励・製材業）を受章されました。

永年にわたる功績に敬意を表するとともに、ますますのご活躍をお祈りいたします。

唐澤つな子さん
（西中之条）

一場章良さん
（伊勢町）

道路愛護団体表彰
今年も2団体が受賞

10月23日、優良道路愛護団体の表彰が県庁昭和庁舎で行われ、中之条町から2団体が表彰されました。

表彰式では、中之条19区長の四宮さんが優良団体の部15団体の代表受領を務めました。

この道路愛護団体表彰は、地域の皆さんにご尽力いただいている春・秋の道路愛護運動のたまものです。おめでとうございます。

表彰された団体

中之条地区第19区（代表　四宮生雄区長）
沢田地区第３区（代表　町田征夫区長）

沢田地区第3区（左）と中之条地区第19区（右）

広大な太陽光パネルの後方には大岩がそびえる雄大な景観です

町内で2か所目「ムサシメガソーラー」が始動しました

始動スイッチを一斉に押す竣工式での様子。ここで作られた電気は、一般財団法人中之条電力を経由して、町内の公共施設を中心に売電されます

11月13日、大字上沢渡大岩地区の国有林地内で設置工事が進んでいた太陽光発電所が完成し、竣工式が行われました。敷地面積は4万3,648㎡。約1.6メートル×1メートルの大きさの太陽電池パネルが、9,380枚も並んでいます。総発電量は2,395キロワットで、既に稼働しているバイテック中之条太陽光発電所（大字五反田）のおよそ２倍の規模です。

正式名称は沢渡温泉第１太陽光発電所ですが、付近の標高が東京スカイツリーの高さ634メートルと同じだったため、愛称として「ムサシ（634）メガソーラー」と名付けました。

「エネルギー地産地消」のまちづくりは、これを契機にさらに充実していきます。

四万清流の湯 12月中に限り「町民限定割引」を実施します

より多くの町民に利用してもらえるように、今年2回目の期間限定特別割引を行います。

期　　間　12月1日（日）～31日（火）
割引内容　入浴時間（2時間）1人200円
（通常は大人500円、子供300円）
利用方法　左の割引券を切り取って持参し、入館時に受付の係員に渡してください。
※割引券1枚につき、1家族が利用できます。
問い合わせ　四万清流の湯　☎64・2610
営業時間　10時～21時
定 休 日　第4水曜日（期間中は12月25日が休み）

清流の湯の露天風呂（男湯）

切りとり

「四万清流の湯」町民限定割引券

入浴料金1名様　200円
（2時間・大人小人共通）
使用期限　12月31日(火)まで
※この券1枚で、町民1家族が入浴できます。

盲導犬と触れあった人権ミニフェスティバル

10月27日、バイテック文化ホールで開催された人権ミニフェスティバル。ホールでは障害者就労施設や福祉団体による展示即売会のほか、東日本盲導犬協会の訓練士による盲導犬の仕事の紹介とともに、訓練のデモンストレーションが行われました。登場したのは訓練犬の「ベム」。来場者は、人だかりにも動じることなく、おとなしく訓練士の指示に従う姿に感心するとともに、普段触れることのできない訓練犬に直接触れることができて感激していました。

また病院のベッドで隣同士になった中年女性と難病の中学生との交流を描いた映画「育子からの手紙」の上映には、約800名が来場しました。闘病に苦しみながらも、結ばれ深まっていく二人の友情に、場内からは感動のすすり泣きも。

見て、聞いて、触れて人権への理解を深めた1日でした。

バザーも賑わい好評でした(写真はへいせい学園のブース)

訓練犬と触れ合う来場者。奥ではグッズの販売も

講演会での中島さんのアドアイス

「『どう活かすか』とは、保護・保全をしつつ、『どのようにうまく活用していくか』ということ」として、そのためには「ラムサールブランドをどのように地域振興につなげるか」「エコツーリズムも観光振興の手段」と指摘されていました。

環境省課長講演会「芳ヶ平をどう活かすか」をテーマに

11月10日、ツインプラザで環境省自然環境局野生生物課長中島慶二さんの講演会が開催されました。

中之条町・草津町では芳ヶ平湿原周辺のラムサール条約登録をめざし、その機運を高めるために自然観察会やフォトコンテスト、六合支所の芳ヶ平湿原周辺資料展示会場の開設などを行いました。今回の講演会はその一環で、「芳ヶ平をどう活かすか」をテーマに講演いただきました。

講演ではラムサール条約登録に伴うメリット・デメリットや、エコツーリズムの推進、国立公園の現状について、1時間40分にわたりお話いただきました。

日本の環境行政の最前線で活躍する講師の話に、会場に集まった人は熱心に聞き入っていました。

切りとり
「四万清流の湯」町民限定割引券
入浴料金1名様　200円
(2時間・大人小人共通)
使用期限　12月31日(火)まで
※この券1枚で、町民1家族が入浴できます。

「あきらめないでやり続けよう」と語る波戸康広さん（名久田小学校）

ミニゲームで楽しみながら交流する（中之条小学校）

憧れのプロサッカー選手が先生になったよ！小学校で「夢の教室」

日本サッカー協会こころのプロジェクトによる「夢の教室」が、町内小学校4校の5年生を対象に行われました。

9月25日と26日は中之条小学校を会場に、元Ｊリーガーで東京ヴェルディやアルビレックス新潟で活躍し今年2月に現役引退した小林慶行さんと、大宮アルディージャやザスパ草津で活躍した島田裕介さんが、それぞれ夢先生とアシスタントとなって「諦めないことの大切さ」を教えてくれました。

10月30日と31日は、元Ｊリーガー・元日本代表選手で一昨年横浜Ｆ・マリノスを引退した波戸康広さんと、元Ｊリーガーで四度目の来町になる式田高義さんが、夢先生とアシスタントとなって六合小学校、沢田小学校、名久田小学校で自身の体験を語ってくれました。

子どもたちは、夢先生の熱い話に目を輝かせ、ゲームを通して協力することの大切さを実感していました。

「夢の教室」とは?

サッカー教室ではありません。夢を実現したトップアスリートたちが、子どもたちと一緒に遊んだり、自らの体験談を語り聞かせたりする中で、子どもたちに仲間と協力することの大切さや夢を持つことの大切さを伝える教室です。

イベント「逃走者」で元気な小学生60人が花の駅美野原を駆け巡った

11月9日に花の駅美野原で、町内の小学生を対象としたイベント「逃走者」が開催されました。

チームで課題を解決したり、追跡者から走って逃げたりするゲーム。児童の体力づくりとともに、協力しあう力を養うことを目指した企画です。募集した60人の枠は、受付開始からあっという間に埋まる盛況ぶりでした。

当日はあいにくの曇り空でしたが、子どもたちは寒空の下でも広い敷地を元気に走り回り、学年の違う仲間と協力しながらクイズに答えたり、追跡者に捕まらないよう逃げることで、楽しみながら体力作りとともに交流ができました。

チームとなった子どもは一本のロープを手に皆で一緒に走って課題を解決。チームワークが試された

「まちづくり」にもっと磨きをかけるために アドバイザーとして２人を委嘱

「今あるものに磨きをかけて、町の魅力をアップしたい」、そんな願いから町ではまちづくりに提言をしてくれる専門家を積極的に登用していく予定です。先月２人の方を紹介しましたが、このたび国際交流アドバイザーとして中澤昭憲さんを、ふるさとアドバイザーとして宮﨑信雄さんを委嘱しました。

東吾妻町出身で長期にわたりイタリアの「ペルージャ外国人大学」で教授を務め、日本とイタリアの交流促進に活躍。また、伊参地区と六合地区が加盟する「日本で最も美しい村」連合と「イタリアで最も美しい村」連合との交流促進にもコーディネーターとして大きく貢献されています。

今後、観光や文化における国際交流にアドバイスをいただきます。

【国際交流アドバイザー】元ペルージャ外国人大学教授
中澤昭憲さん

群馬県が東京銀座にアンテナショップとして開設している「ぐんまちゃん家」の所長を務める宮﨑信雄さん。長年観光で培った豊富な知識と経験から、的確なアドバイスをいただきます。

なおふるさとアドバイザーは、町の出身者および町に縁のある方を対象に委嘱し、町づくりのアドバイスをいただくものです。

【ふるさとアドバイザー】「ぐんまちゃん家」所長
宮﨑信雄さん

日々子どもたちの登下校を見守る 中之条地域安全パトロール「見守り隊」が県防犯功労表彰

表彰状

中之条
地域安全パトロール隊

貴隊は地域安全活動を推進し防犯意識の普及啓発と安全安心なまちづくりに大きく貢献されましたその功労をたたえ表彰します

平成二十五年十月十一日

群馬県防犯協会会長 大澤正明

群馬県警察本部長 相浦勇二

（上）県防犯協会長である県知事と県警本部長からの表彰状

（右）児童の下校を見守るとともに、交差点での安全を確保する見守り隊

中之条地域安全パトロールが、群馬県防犯協会から防犯功労表彰を受けました。

これは、児童生徒の登下校を見守る「見守り隊」の活動が評価されたものです。

中之条地域安全パトロールは、各地区の老人クラブによって組織されたボランティア団体で、平成17年度から児童生徒の登下校の安全確保に尽力されています。

日頃の活動に深く感謝するとともに、これからも児童生徒を見守っていただけますようお願いいたします。

ずらりと並んだ23台の消防車は壮観

「もしも」の時に備える秋季消防点検

秋季点検は、火災の多発期に備えて、町長が消防団各部の消防体制を点検するものです。この日は団員約300名と消防車23台が集合しました。

前日の雨により足元が悪く、部隊訓練とポンプ操法は中止となりましたが、姿勢服装点検、車両点検、ラッパ吹奏でのきびきびとした動作から、普段から有事に備えている消防体制の充実ぶりが伺われました。

また、永年団員として尽力し退団された皆さんへ、町長から感謝状が贈られました。

元気いっぱいの幼稚園児による幼年消防クラブも見どころ

表彰された皆さん（敬称略）

☆永年勤続退職団員表彰

《本団》
中澤　賢恵

《第一分団》
木村寿文　唐澤行好
竹渕省三　青柳宏行
林　智博　染川　裕
松本　勉

《第二分団》
村上　悟　髙山幸典
五十嵐義信　宮﨑則昭
田村佳之

《第三分団》
福田　透　小池雅義

《第四分団》
剱持直樹　唐澤大輔
飯塚浩明　本多利明
山田　淳　山田　学

《第五分団》
本多和広　篠原正敏
篠原　俊　山田茂伸
小池和春　山本照二

☆優良団員表彰

《第一分団》
剱持知也　鎌田亮平
唐澤武寿　樋田一仁
塚田敏則

《第二分団》
山崎健也　関本真道
飯塚尚登　安原崇弘
清水直樹　戸谷嘉浩

《第三分団》
冨沢和也　蟻川直人
割田範洋

《第四分団》
清水雅史　塩野谷光輝
奈良武文　山田春雄

《第五分団》
市川恵二　山口隆志
髙橋　諭　油井文男
山本次男

消防団第5分団各部に吾妻警察署から感謝状

10月に発生した大字入山地内での行方不明人の捜索に協力し発見に貢献したことで、町消防団の第5分団（六合地区）の各部に、吾妻警察署長から感謝状が贈られました。

火事はもちろんですが、それ以外にも広く地域の安全と安心な暮らしに貢献している消防団の皆さん。日々の取り組みに感謝するとともに、今後の活躍を期待しています。

感謝状を手にする第5分団の第1部から第5部の部長

第13回全国障害者スポーツ大会
松永　愛さんが準優勝

　10月12日から14日にかけて、東京都の味の素スタジアムで開催された第13回全国障害者スポーツ大会に出場した松永　愛さんが素晴らしい成績を収めました。
　短距離50m女子の部と200m女子の部でともに準優勝。4×100mの男女混合リレーでは群馬県代表として出場し、3位の成績を収めました。
　これを励みに、今後ますますの活躍を期待しています。

3つのメダルを手にする松永さん

優勝を喜ぶピスティーノの選手たち

第34回町民サッカー大会

　10月20日に開催された大会の結果をお知らせします。なお、天候不順により、総合グラウンドでのサッカーから伊勢町体育館でのフットサルに変更して戦われました。（敬称略）

優　勝　ピスティーノ
準優勝　高山クラブ
第３位　中之条クラブ
最優秀選手賞　青山陽一（ピスティーノ）

中之条町スポーツ少年団
ソフトテニスの結果

○第28回県スポーツ少年団ソフトテニス交流大会
（10月12日、県総合スポーツセンター）

6年生女子の部　準優勝（敬称略）
竹和　華 ・ 保科知里ペア（中小）

○第10回小学生ソフトテニス団体戦大会
（10月27日、前橋総合運動公園）

団体戦　第3位（敬称略）
竹和　華・保科知里ペア（中小）
角田紗雪・福原愛菜ペア（名小）
今泉菜々・竹和　凛ペア（中小）

10月27日の団体戦に出場した選手たち

奥まで続く商品の列。これもみなさんの協力のおかげです

チャリティバザー収益金417,213円は福祉の向上に

11月3日、町産業・文化祭の協賛事業として、吾妻パーソナル無線クラブ、町民生児童委員協議会、町手をつなぐ育成会が共催で行った「チャリティバザー」では、大勢の皆さんにご協力をいただきました。

この日の収益金417,213円は、全額町社会福祉協議会を通じて「地域歳末たすけあい募金」や「心身障害者の活動資金」など、町の福祉の向上に役立てさせていただきます。ありがとうございました。

問い合わせ
町社会福祉協議会　☎75・8839（直通）

産業・文化祭「菊花展」入賞者

産業・文化祭で展示した「菊花展」の入賞者を発表します。（敬称略）

町長賞	植木　勘	**文化協会長賞**	町田米子
議長賞	水出重治	**会長賞**	唐沢正好
教育長賞	茂木安定		

中之条町の鳥追い行事　其の八

昭和47年の中之条町鳥追い祭りのみかん投げの様子です。現在とは違い、屋根の上から投げている様子がうかがえます。

「ミュゼ」では、町が誇る鳥追い行事の歴史を追っています。そのため、写真や資料を探しています。お持ちの方は、ぜひ連絡をお願いします。

問い合わせ
歴史と民俗の博物館「ミュゼ」
文化財保護係
☎75・1922

中之条町鳥追い祭りのスナップ（昭和47年）
（博物館「ミュゼ」所蔵）

平成 25 年度 上半期

わが町の財政状況

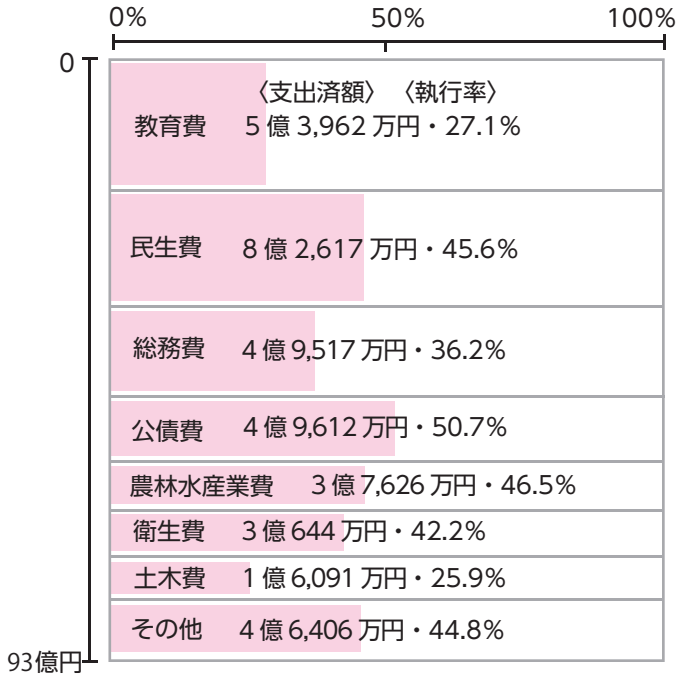
平成25年度上半期（４月から９月）の財政状況をお知らせします。

今年度は、当初予算以後５回の補正を行い、それぞれの事業が町民の皆さんのご協力のもと、順調に進んでいます。

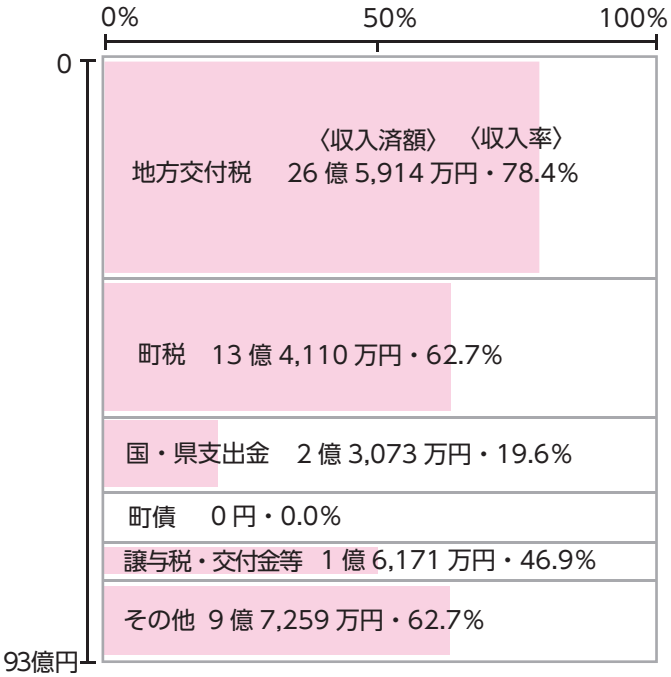
問い合わせ　役場総務課　財政係　☎75・8803（直通）

一般会計の予算執行状況

歳出　予算額　93 億 4,582 万円
支出済額　36 億 6,475 万円
執行率　39.2%



歳入　予算額　93 億 4,582 万円
収入済額　53 億 6,527 万円
収入率　57.4%



〈使われるお金〉

52 万 5,637 円

1 人あたり

135 万 3,094 円

1 世帯あたり

〈税の負担〉

12 万 321 円

30 万 9,731 円

町税の住民負担の状況

人口　**17,780 人**

世帯　**6,907 世帯**

住民基本台帳（平成 25 年 10 月 1 日現在）

※税の負担は、町税の予算額 21 億 3,931 万円を上記の人口・世帯で割って算出しました。

特別会計・企業会計の予算執行状況

特別会計

会計名	予算額	収入率＝収入済額／予算額	執行率＝支出済額／予算額
国民健康保険会計	24億1,249万円	49.6%	39.8%
後期高齢者医療会計	2億2,800万円	35.0%	29.8%
介護保険会計	15億9,978万円	47.5%	37.9%
四万へき地診療所事業会計	7,600万円	59.3%	38.3%
介護老人保健施設ゆうあい荘事業会計	5億2,200万円	33.5%	41.7%
簡易水道事業会計	5,500万円	48.3%	46.0%
下水道事業会計	7億3,500万円	40.3%	38.8%
農業集落排水事業会計	3億1,400万円	48.3%	44.4%
太陽光発電事業会計	6,878万円	2.0%	1.7%

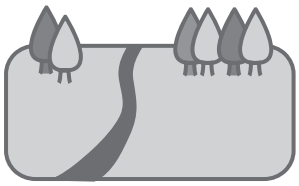
企業会計

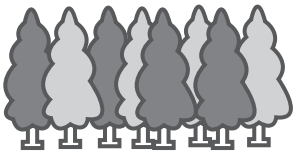
	歳入予算	歳入割合	歳出予算	歳出割合
国民宿舎事業会計	1億2,629万円	46.7%	1億2,337万円	41.5%
自動車教習所事業会計	1億956万円	27.1%	1億645万円	43.4%
上水道事業会計	2億4,995万円	52.7%	1億9,579万円	24.6%
簡易水道事業会計	1億3,111万円	47.2%	1億1,122万円	23.7%

町の財産の状況

土地および建物

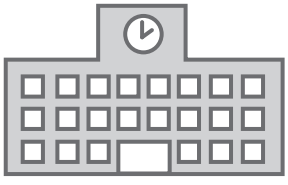
土地
273万4,437㎡





山林
812万6,093㎡

建物
15万9,047㎡



基金（町の貯金のこと）

78億848万円

財政調整基金	53億7,518万円
その他の基金	24億3,330万円

※財政調整基金とは、将来の財政需要に備えた蓄えで使い道は限定されません。一方その他の基金は各基金ごとに使い道が定められてます。

地方債（町の借金のこと）

160億2,073万円

一般会計	68億3,998万円
ゆうあい荘事業	8億5,107万円
下水道事業	52億3,318万円
農業集落排水事業	30億1,474万円
簡易水道事業	8,176万円

今年の正月休みは12月28日～1月5日までの9日間

年末年始の公共施設の休業日をお知らせします

役場・六合支所の窓口業務・通常業務は今年は12/27（金）まで、来年は1/6（月）からスタートします。

主な公共施設の休業日

中之条地区		12月 28日	29日	30日	31日	1月 1日	2日	3日	4日	5日	注意事項
四万へき地診療所	☎64・2136	休	休	休	休	休	休	休	休	休	
なかのじょう聖苑（東部火葬場）	☎75・7632			休		休	休	休			
ツインプラザ（学習センター）	☎76・3111	休	休	休	休	休	休	休	休	休	
ツインプラザ図書館	☎76・3115	休	休	休	休	休	休	休			12/27、1/6は休み
ふるさと交流センターつむじ	☎26・3751										12/30～1/3は10時～17時の営業
伊参スタジオ	☎75・7220					休	休	休			3/31までは土日祝のみオープン
たけやま館	☎75・7280		休	休							12/31～1/3は9時～16時の営業
そば処けやき	☎75・7021		休	休							12/31～1/3は11時～14時の営業
四万清流の湯	☎64・2610										
世代交流館ゆびきり	☎75・0019		休	休	休	休	休	休		休	

※博物館「ミュゼ」、自動車教習所、バイテック文化ホール（中之条町文化会館）は、27ページの12月の行事をご覧ください。

六合地区		12月 28日	29日	30日	31日	1月 1日	2日	3日	4日	5日	注意事項
六合温泉医療センター	☎95・5711	休	休	休	休	休	休	休	休	休	
西吾妻福祉病院	☎83・7111		休	休	休	休	休	休		休	12/28、1/4は午前のみ
バーデ六合	☎95・5711			休							12/31～1/3は10時～17時の営業
西部火葬場（草津町役場）	☎88・7189			休		休	休	休			
赤岩長英の隠れ湯	☎95・3335										
高齢者センターくつろぎの湯	☎95・3241										12/31～1/3は11時～19時の営業
やまどり（過疎地有償運送）	☎95・3041	休	休	休	休	休	休	休	休	休	

※花の駅暮坂高原花楽の里は、12/28～3/31までの期間、冬季閉鎖となります。
※チャツボミゴケ公園は、12/1～4月中旬までの期間、冬季閉鎖となります。

年末年始のごみ収集・直接搬入

■吾妻東部衛生センター　☎75・2099

ゴミ収集

～12/30（月）	通常収集
31（火）～1/5（日）	休み
6（月）～	通常収集

ゴミ直接搬入

～12/27（金）	9:00～16:30
28（土）	休み
29（日）	9:00～15:00
30（月）	9:00～12:00
31（火）～1/4（土）	休み
1/5（日）	9:00～15:00
6（月）～	9:00～16:30

■西吾妻環境衛生センター　☎82・2736

ゴミ収集

～12/28（土）	通常収集
29（日）～1/2（木）	休み
3（金）～	通常収集

ゴミ直接搬入

～12/27（金）	13:00～15:00
28（土）～1/5（日）	休み
6（月）～	13:00～15:00

大字入山字田代原付近での除雪作業

問い合わせ
【国道・県道】
中之条土木事務所
☎75・3047
【町道】
役場建設課　管理係
☎75・8827（直通）

除雪開始の目安は積雪10センチ

いよいよ雪のシーズン
除雪作業にご理解とご協力を

県が管理している国道や県道、町が管理している町道の除雪作業の目安は、おおむね10cmの積雪時、または少量の降雪であっても車両走行に支障がある場合です。除雪作業の多くは、夜間から早朝にかけて行います。除雪中の除雪車を見かけたら、事故防止のため、安全確認はもちろんのこと、スピードを控えた車両走行を心がけてください。

除雪作業におけるお願い

○除雪した道路に雪を捨てないでください。
○門や塀など、除雪作業により破損の恐れのあるものには、赤い布等で目印をつけておいてください。
○作業中の除雪車には、絶対に近付かないでください。
○除雪時に支障となる木竹は切らせていただきます。
○路上駐車や道路敷に物を置くなど、除雪の妨げになる行為はしないでください。
○県と町では、路面凍結の危険箇所に塩カル入りの砂袋を配備しています。場所によってはやむをえず私有地に入り込む場合がありますが、通行の安全確保のため、ご理解をお願いいたします。

今年度最後のチャンス！

がん検診を２月２日（日）に一日だけ追加実施

検 診 日　平成26年2月2日（日）
会　　場　中之条町保健センター
対 象 者　今年度がん検診を受けていない人
申込方法　12月20日（金）までに電話で申し込みください。
申し込み・問い合わせ
役場保健環境課　健康係（保健センター）
☎75・8833（直通）
担当　水出久美子

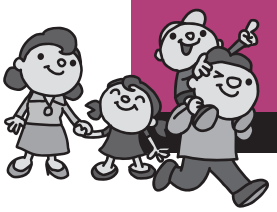
検診の種類	対象年齢(H26年4月1日現在)	受付時間	個人負担金
胃がん検診	40歳～79歳	7:00～9:00	1,000円
大腸がん検診	40歳以上		500円
乳がん検診	40歳以上女性	13:15～13:45	1,500円
子宮頸がん検診	20歳以上女性		1,000円

※クーポン券のある人は、持参することで無料になります。

イベントやスポーツ大会、
職員募集などの

情報

Information



行政

私立幼稚園・認可外保育所に通う三子以降の保育料・給食費を補助

町では、次の要件に該当する世帯第三子以降の児童の保育料・給食費を補助します。

支給要件

①世帯第三子以降の児童が、私立幼稚園か認可外保育所に通っている。

②保護者と児童の全員が町に住民登録があり、居住している。

申請方法 印鑑・銀行口座等振込先がわかるものを持参して、役場こども未来課で申請してください。

申請期限 12月25日（水）

申し込み・問い合わせ 役場こども未来課 子育て支援係 ☎75・8825（直通）

担当 山田行徳

償却資産の申告は1月31日まで

1月1日現在、事業を営んでいて、事業用に使用している償却資産（構内舗装・機械装置・事務機器など）を持っている事業所（個人を含む）には、土地や家屋と同じく固定資産税が課税されます。該当する事業所は、1月31日までに申告してください。

毎年申告をしている事業所には、12月中旬に償却資産申告書を送付します。

なお、エルタックス（電子申告）での受け付けも可能です。（詳しくはエルタックスホームページをご覧ください）

問い合わせ 役場税務課 固定資産税係 ☎75・8810（直通）

担当 唐澤貴子

工業統計調査にご協力を

工業統計調査を、12月31日現在で行います。12月から来年1月にかけて、調査員が工業に従事するお宅や事業所に伺います。

工業統計調査は、日本の工業の実態を明らかにすることを目的とする政府の重要な調査です。調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。なお、調査内容は統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確な記入をお願いします。

問い合わせ 役場企画政策課 政策係 ☎75・8802（直通）

担当 桜井真理

募集

博物館ミュゼによる初歩の著作権講座

昨年度に引き続き、初歩の著作権講座を開催し、知的財産権としての著作権の基礎知識と正しい利用を学びます。

日時 12月8日（日）、22日（日）、平成26年1月5日（日）の全3回 13時30分～15時

会場 博物館「ミュゼ」研修室

講師 博物館館長 一場貞

受講料 無料

定員 20名

申込方法 12月2日（月）9時から電話で受付（先着順）。

申し込み・問い合わせ 歴史と民俗の博物館「ミュゼ」 ☎75・1922（木曜休館日）

催し

町内吹奏楽団によるクリスマスコンサート

町内で活動している五つの吹奏楽団が一堂に会したクリスマスコンサートです。

出演者全員での合同演奏もありますので、お楽しみに。

日時 12月23日（祝） 13時開演

会場 バイテック文化ホール（中之条町文化会館）

出演団体

・中之条小学校吹奏楽部
・中之条中学校吹奏楽部
・中之条高等学校吹奏楽部
・中之条ニューブラスセクション（NNBS）
・スウィングフェローリンネ（ビッグバンド）

※入場無料、申込不要

問い合わせ バイテック文化ホール（中之条町文化会館） ☎75・5174

町文化協会による映画「奇跡のリンゴ」上映

町文化協会では、自主事業として、絶対不可能と言われていた無農薬リンゴの栽培に挑んだ家族の物語、映画「奇跡のリンゴ」を上映します。

日時 2月23日（日） 14時開演

会場 バイテック文化ホール（中之条町文化会館）

入場料 前売券 500円 当日券 800円（全席自由）

発券所 ツインプラザ、バイテック文化ホール、役場会計課、六合支所（当日券の販売はバイテック文化ホールのみ）。

問い合わせ 町文化協会事務局（ツインプラザ） ☎76・3111

担当 土屋明史

活動量計でおなじみの青柳先生による「歩く健康づくり」講演会

今年度、町内の多くのみなさんに協力していただいた「体温調査」。そこから分かってきた体温と健康との関係について、最新の情報を紹介します。

また、年齢や体力に応じた運動や、病気を予防する運動について、詳しく学べる機会です。

希望者はどなたでも参加できます。

日時 12月13日（金）14時開演

会場 ツインプラザ交流ホール

講師 東京都健康長寿医療センター　青柳幸利さん

※入場無料、申込不要

問い合わせ 役場保健環境課　健康係（保健センター）☎75・8833（直通）

担当　唐澤伸子

スポーツ

町民バドミントン大会

日時 12月8日（日）

会場 総合体育館

参加資格 町内に在住、在勤の人

用意するもの 体育館シューズ、ラケット（貸出ラケット有り）

参加費 無料

参加方法 事前申込不要。当日9時までに会場で受付をしてください。

問い合わせ 町体協バドミントン部事務局（役場建設課）☎75・8847（直通）

担当　青柳宏行

町民柔道大会

日時 12月14日（土）14時～

会場 林昌寺道場（中之条12区公民館）

対象 町内に在住、在勤、在学の人

参加方法 事前申込不要。当日13時までに会場に集合してください。

問い合わせ 町体協柔道部事務局（教育委員会中央公民館）☎76・3113

担当　湯本文雄

ふるさと再発見〈215〉

～中之条町の石碑～

高野長英と親交のあった三代目町田明七（みょうしち）の墓

高野長英との親交で知られる三代目町田明七の墓は、清見寺本堂の西の参道の北、町田家の墓地にあります。墓地に並ぶ墓石の内、二代目明七と四代目明七の墓石の間に一際高く二段の台石の上に「町田氏奥都城（おくつき）」と刻まれた墓石が立ち、その台石に四名の戒名が刻まれています。右から三、四番目の「昌誉螢洲清居士」「繁誉昌室艶大姉」が三代目明七夫妻の戒名です。

町田明七家は、本町の旧家町田重兵衛家（屋号かくいち）や儀兵衛家（屋号ちぎりいち）が林昌寺の檀家であるのに対して清見寺の檀家であり、宗派を異にしていますが、小池善吉先生の『近世中之条町の社会構造』では同族であり、昔分家したとされています。

町の中心部（現在のつむじの場所）に屋敷を構え、江戸時代には農業と鍛冶屋を兼ね、更には問屋場として荷駄（にだ）の継立（つぎたて）を業としていたといいます。昭和三十年代までは「ううん」といい運送業を続けました。

初代明七は明け七ツ（四時）に生まれたので名付けられたといい、天明七年に没しています。代々明七を襲名して五代目明七は大正六年に没しています。

三代目明七については『清見寺誌』の人物編に次のように紹介されています。「三代明七は寛政八（一七九六）年に生まれ、はじめ明吉のち明七を襲名、本名は己起、一朗とも言った。小事にこだわらない大物で、豪放で義侠（ぎきょう）に富み特に歌道（狂歌）に通じ、俳号を遊亭といった。時に「一たび賭（と）して百を失うも気にしなかった」家産を思わない人柄であったという。天保九年閏（うるう）四月四日の江戸の大火で高野長英の新しい住宅が再び焼失、この時も福田宗禎（ふくだそうてい）、柳田禎蔵（やなぎだていぞう）は筏（いかだ）を送って再建に協力した。長英は明七を頼んでいろいろの世話になっている。明七が若い時長英が来条の時食事の給仕などして、その人柄を知っていた。天保十二～十五年中之条・原町の市紛争の時、中之条町の代表（大総代を務めていた）として活躍した。天保十三年八月田村八十七と共に江戸伝馬町の獄舎へ入牢の時、偶然にも牢名主（ろうなぬし）の高野長英の牢舎へ投げ込まれた。長英は牢名主で、座所、食事は特別待遇であった。明七が板の間で粗食を給せられるのを哀れみ、時々「明七肩をもめ」と言って畳の上に上がらせ「明七頭を食え」と言っては自分の膳の魚を与えるなどした。

（中略）弘化元年（天保十五年）六月二十日未明獄舎の火災に乗じて出獄した長英が幕吏（ばくり）の追補を逃れると昔の縁を頼って明七の家に身を寄せた。」（以下省略）

長英が明七に記念に書き残した蘭文（らんぶん）掛け軸が昭和三十年頃（ごろ）発見されました。日本語に訳すと「人は教えるために食べなければならない。しかし食べるために教えてはならない」という意味です。ここに、長英・明七の人柄の一端を偲（しの）ぶことができます。

幕末の慶応三年没、享年七十二歳、清見寺に葬られました。

文化財専門委員　剣持千秋

健康 HEALTH

12月　六合診療所　外来診療医師

	月	火	水	木	金	土	日
							1
午前							休診
午後							休診
	2	3	4	5	6	7	8
午前	高瀬	藤原	休診	山本	高瀬	休診	休診
午後	休診	休診	休診	休診	休診	休診	休診
	9	10	11	12	13	14	15
午前	高瀬	藤原	休診	山本	高瀬	休診	休診
午後	休診	休診	休診	休診	休診	休診	休診
	16	17	18	19	20	21	22
午前	高瀬	藤原	休診	山本	高瀬	休診	休診
午後	休診	休診	休診	休診	休診	休診	休診
	23	24	25	26	27	28	29
午前	休診	藤原	休診	山本	高瀬	休診	休診
午後	休診	休診	休診	休診	休診	休診	休診
	30	31					
午前	休診	休診					
午後	休診	休診					

出張診療（括弧内は担当医師）

	午　前	午　後
4日	赤　岩（高瀬）	休み
11日	小　雨（高瀬）	湯久保（高瀬）
18日	田代原（高瀬）	赤　岩（高瀬）
25日	小　雨（高瀬）	広　池（高瀬）

月に1度は、保険証の提示をお願いします。
住民健診の結果をお持ちの人は、ご持参ください。

診療所だより

健康チェック

膝の体操について

膝の周りの筋肉（太もも・ふくらはぎ）やお尻の筋力トレーニングを行うと、膝をしっかり支える事が出来て膝が安定し痛みが軽減します。また、膝の周りの筋肉のストレッチを行うと、筋肉のこわばりが取れて血行が良くなり膝の動きも良くなって痛みが軽減します。

私事ですが、6月から一か月くらい膝が痛くて正座が出来なくなり非常に困りました。検査結果は大したこと無かったので、膝の体操を毎日30分弱真面目に行いました。すると、効果抜群で驚きました。毎日のことで時間もかかって面倒ではありますが、膝の悪い方（特に主治医の先生から体操を勧められている方）はぜひとも始めて継続してみてください。

やり方は、整形外科であれば資料をもらえると思いますし、インターネットで調べても簡単に出て来ます。絵や写真入りの分かり易い資料を見つけて正しく行いましょう。

四万へき地診療所長
眞貝美由規

12月の当番医

1日(日)
内科　後藤医院　(75)2230
　　桜井クリニック　(97)3800
外科夜間　西吾妻福祉病院　(83)7111

8日(日)
内科　小池医院　(67)2030
　　草津温泉松岡医院　(88)7611
外科夜間　日赤　(68)2711

15日(日)
内科　吾妻脳外循環科　(68)5211
　　長生病院　(82)2188
外科夜間　吾妻さくら　(75)3055

22日(日)
内科　くりはら医院　(68)0355
　　布施医院　(88)2030
外科夜間　日赤　(68)2711

23日(祝)
内科　東吾妻町診療所　(59)3010
　　櫻井医院　(82)3999
外科夜間　西吾妻福祉病院　(83)7111

29日(日)
内科　田島病院　(75)3350
　　嬬恋村診療所　(97)3020
外科夜間　日赤　(68)2711

30日(月)
内科　四万診療所　(64)2136
　　草津こまくさ病院　(88)4321
外科夜間　西吾妻福祉病院　(83)7111

31日(火)
内科　加地医院　(68)2103
　　長野原診療所　(85)2259
外科夜間　日赤　(68)2711

〈当番医受診上の注意〉
・診療時間は9時から17時です。できるだけ時間内に受診してください。
　それ以外の時間は、休日夜間当番病院で受診してください。
・急患のための当番医制度ですので、緊急患者以外の受診はご遠慮ください。
・在宅待機のため、原則として往診はしません。

相談ガイド

相談内容(相談員)		日　時	会　場	問い合わせ
法律相談	**毎月の法律相談** (町顧問弁護士)	12月12日(木)　13時～17時 (予約制、前日12時までに予約)	役場第2会議室	役場総務課法制係 ☎75-8806
行政相談	(行政相談委員)	12月10日(火) 10時～15時	六合支所	
		12月16日(月) 13時～15時	役場第2会議室	
消費生活相談	**毎日の相談**(消費生活コンサルタント・消費生活専門相談員)	平日 8時30分～16時	郡消費生活センター (文化会館内)	郡消費生活センター ☎75-1166
多重債務無料法律相談 **クレジットやサラ金の相談**(弁護士、司法書士)		12月14日(土) 受付:13時30分～15時(予約優先)	ツインプラザ	ぐんまクレジット・サラ金問題対策協議会 ☎0277-54-1221
人権相談	**常設人権相談** (人権擁護委員)	毎週木曜日　13時30分～16時 (祝日は除く)	前橋地方法務局 中之条支局	前橋地方法務局中之条支局 ☎75-3037
	特設人権相談 (人権擁護委員、法務局職員)	12月10日(火) 10時～15時	役場第2会議室 六合支所	役場住民福祉課住民戸籍係 ☎75-8821
年金相談 (社会保険労務士、年金事務所職員)		12月11日(水) 9時30分～16時(当日受付順)	役場第3会議室	役場住民福祉課保険年金係 ☎75-8819
心配ごと相談 (民生児童委員、主任児童委員)		12月2日(月)・16日(月) 1月6日(月)　13時～15時	役場第2会議室	町社会福祉協議会 ☎75-8839
介護相談 (地域包括支援センター職員)		12月11日(水) 9時30分～11時、14時～16時	役場住民福祉課	町地域包括支援センター ☎75-8835
		12月11日(水) 14時～16時	六合保健センター	地域包括支援センター六合 ☎95-5711
健康相談	**健康相談** (保健師、栄養士)	毎週木曜日 9時～11時	中之条町保健センター	中之条町保健センター (保健環境課健康係) ☎75-8833
	母と子の健康相談 (保健師、栄養士)	毎週木曜日 13時～16時		
	こころの健康相談 (精神科医師)	12月13日(金) 14時～(予約制)	吾妻保健福祉事務所	吾妻保健福祉事務所 ☎75-3303

※健康診査と予防接種の日程は、27ページ12月の行事をご覧ください。

Musée ミュゼ
歴史と民俗の博物館
Nakanojo Museum of Folk and History

博物館Photograph⑰

ふるさと今昔(いまむかし)
大正2年(1913)、上妻橋の竣工

明治43(1910)年8月の水害は記録的で、県下の死者は280名に上りました。吾妻郡では、死者52名、家屋全壊48箇所、橋梁破壊は108箇所におよびました。

現在

紹介する上妻橋(大字折田・山田間)の写真には、明治43年に流れた橋の残骸が手前左手にあり、その後方下に小さく仮橋が見えます。最上段に左右に渡って架けられているのが、大正2(1913)年4月に竣工した上妻橋の吊橋です。

吊橋は、その後昭和6(1931)年に改修工事が施され、同36年に鉄骨式吊橋(長さ82m)に架け替えられました。現在の上妻橋(斜張橋、橋長121.70m、塔高45.39m)は、総事業費9億6千万円をかけ平成2(1990)年3月に建設されたものです。

四万川に架かる上妻橋

問い合わせ
歴史と民俗の博物館「ミュゼ」　☎75-1922

「お誕生欄」は印刷版の広報に掲載しています。

お誕生おめでとうございます（10月中の届出）

広報等への掲載を希望しない人は届け出等の際、窓口でその旨お話しください。

窓口

■人口と世帯（住民基本台帳による）

人口	17,775人	(−5. −239)
男	8,639人	(0. −120)
女	9,136人	(−5. −119)
世帯数	6,904世帯	(−3. −29)

（ ）内　前:前月比　後:前年同月比
平成25年11月1日現在

※住民基本台帳法の改正に伴い、平成24年8月1日現在から外国人を含んでいます。

「おくやみ欄」は印刷版の広報に掲載しています。

おくやみ申し上げます（10月中の届出）

発酵食のレシピ⑳

甘酒すき焼き

作り方

①豆腐は水を切って軽く重しをして20分おき、6〜8等分にする。長ねぎは斜め切りにする。えのきだけは軸をとって小房に分ける。
②土鍋を火にかけて甘酒と醤油、豆腐を入れ、汁気が少なくなるまで煮込む。
③②に長ねぎ、えのきだけ、牛肉を加え、火が通ったらできあがり。溶き卵、七味とともにいただく。

材料　牛切り落とし肉120g / 木綿豆腐1/2丁 / 長ねぎ1本 / えのきだけ1/2袋 / 甘酒大3 / 醤油大2 / 卵2個 / 七味唐辛子適宜

12月の行事

1 (日)	第2回中之条まちなか5時間リレーマラソン（10時スタート、伊勢町・中之条町地内）
2 (月)	公共料金納期限
3 (火)	町政懇談会（19時～、六合支所） 予防接種（ヒブ）（受付:13時～13時30分）
4 (水)	人権週間（～10日） 町政懇談会（19時～、六合活性化センター）
5 (木)	
6 (金)	献血　中之条町保健センター（10時～12時） ツインプラザ（13時30分～15時30分）
7 (土)	
8 (日)	中之条大学公開講座　野村克也講演会（14時～、バイテック文化ホール） 町民バドミントンレクレーション大会（総合体育館）
9 (月)	
10 (火)	
11 (水)	3歳児健診（受付:13時15分～13時45分）
12 (木)	吾妻警察署　年末特別警戒（～31日）
13 (金)	
14 (土)	第58回町民柔道大会（林昌寺道場） 第27回ユニホック大会（六合体育館）
15 (日)	劇団 銀河鉄道のぬいぐるみミュージカル（11時～、14時～、バイテック文化ホール）
16 (月)	
17 (火)	2歳児歯科健診（受付:13時15分～13時30分） 2歳6か月児フッ素塗布（受付:13時45分～14時）
18 (水)	12～13か月児相談（受付:13時15分～13時45分）
19 (木)	4か月児健診（受付:13時10分～13時20分） 6か月児相談・BCG接種（受付:13時30分～13時45分）
20 (金)	奥四万湖外周道路（町道万沢線、万沢2号線）冬季閉鎖（～3月31日） 予防接種（小児肺炎球菌）（受付:13時30分～14時）
21 (土)	
22 (日)	
23 (月)	天皇誕生日 町内吹奏楽団によるクリスマスコンサート（13時～、バイテック文化ホール）
24 (火)	
25 (水)	公共料金納期限 予防接種（四種混合）（受付:13時～13時30分）
26 (木)	暮市
27 (金)	御用納め
28 (土)	
29 (日)	
30 (月)	
31 (火)	

1月1日　新春初蹴りサッカー大会（総合グラウンド）
1月1日　六合元旦走り初め（六合地区内2コース）
1月1日～3日　教習所休所日、図書館休館日
1月1日～4日　博物館休館日
1月1日～5日　文化会館休館日
1月6日　御用始め
※各種相談日の日程は、25ページ相談ガイドをご覧ください。

教習所の休所日
自動車教習所　☎75-2570

博物館の休館日
歴史と民俗の博物館「ミュゼ」　☎75-1922

文化会館の休館日
バイテック文化ホール　☎75-5174

図書館の休館日
ツインプラザ図書館　☎76-3115

ご寄付ありがとうございました

◇名久田幼稚園へ
・さつまいも畑開放　小淵賢一様（平）
◇町社会福祉協議会へ
・金　3,785円　吾妻自動車整備協業組合様

掲載希望団体★随時募集中

「新しくサークルを始めたい」
「会員を増やしたい」
そんなときは気軽に連絡ください

問い合わせ　ツインプラザ内生涯学習課　社会教育係　☎76－3111

No.96

『生田流箏曲韻会』

□代 表 者：萩原玉江　☎75・3149
□指 導 者：小菅秀子
□活動日時：毎週月曜日の月3回
□活動場所：自宅
□会 員 数：17名
□P　　R：　箏曲韻会は、春にお花見研究会で始まり、秋には文化祭参加と一年間を楽しく箏の音色に浸っています。
　箏、三絃（三味線）、十七絃、尺八と日本楽器の四重奏は格別な味わいがあります。現代邦楽の曲もたくさん取り入れ、若い方にも自然に馴染めるような楽しさもあります。また児童の弾く曲も揃えてありますのでぜひ、「おこと」に触れてみませんか。初心者の方大歓迎です。

なかのじょう花百景募集中

「なかのじょう花百景」を編纂するため、皆さんから花の名所の情報を募集しています。
　また「花の写真コンクール」も募集中です。応募は12月24日（火）まで。入選作には副賞を準備するほか、入選作品を含めた写真集「なかのじょう花百景」を制作する予定です。応募方法の詳細は役場観光商工課（☎26・7727）まで。

なかのじょう花百景

中之条町の花の見ごろ⑨

春を待ちわびる花桃街道

町では今年「花の駅 美野原」と「花の駅 暮坂高原花楽の里」を結ぶ20kmの区間に花桃1,000本を植樹しました。3年かけて増やしていく計画ですが、来年の春、植えた苗木は花をつけるでしょうか？花にあふれる春を待ちわびて、今は厳しい冬を耐えましょう。
（写真は美野原の農道沿いに咲く花桃（4月撮影））

発行／中之条町役場　編集／企画政策課　〒377－0494 群馬県吾妻郡中之条町大字中之条町1091　☎0279－75－2111
E-Mail　info@town.nakanojo.gunma.jp　URL　http://www.town.nakanojo.gunma.jp/
印刷／荒瀬印刷株式会社